

## ひみつ道具おすすめセレクション

ここからは会員のおすすめするひみつ道具と、その活用法について特集します。

思えば、のび太くんはいつも道具を悪用しては、ドラえもんを

驚かせ



怒らせ



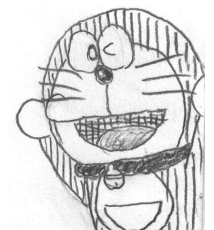
そしてたまには喜ばせています



ひみつ道具には一つの使い方だけではなく、さまざまな活用方法があるんですね。会員たちはいったいどのような道具を、そしてどのような使い方を紹介してくれるのでしょうか。

数々の利用方法を模索した今回の特集をいかして、みなさまが健康なひみつ道具ライフを送ってくだされば幸いです。

次のページから始まるよ！



## かべかけスタジオ

同志社大学経済学部 3 回生 I.Y

### 漫画を描く人におすすめの道具

『ドラえもん』において、「漫画を描くこと」がお話のテーマになることがあります。ジャイ子が漫画家を目指して作品を描いたり、のび太がみんなで同人誌を作るために漫画を描いたり、ドラえもんが漫画家の仕事を手伝ったり……。

そこでドラえもんはたびたび、漫画制作を助ける道具を出してくれます。絵を想像し念じれば、その絵が写し出される「念画紙」や、作業に集中できる部屋が使える「カンヅメカン」など……。

その中でも、自分がとても感動した道具があります。

てんとう虫コミックス 31 巻収録『まんがのつづき』に登場する、「かべかけスタジオ」です。

ドラえもんの道具でよくある、「かべ紙ハウス」、「かべかけ犬小屋」といった「一見ポスターだけどその施設や機能が使える」系の道具です。

その道具がでてくるお話は、のび太とドラえもんが人気漫画の続きを読みたいがために、作者に快適な漫画製作ができる仕事場を提供し、新作を描かせるというもののなのですが……。

その提供した仕事場である、「かべかけスタジオ」の設備のすばらしさに自分は感動しました。

「アシスタントマシンは、かきかけの絵を一秒でしあげてくれる。」(ドラえもん)

そのお話には、上のセリフがでてくるシーンがあります。

自分はそのシーンに対し、「ああ、それはめっちゃほしい(笑)。」

と感じました。

自分は、ふだん漫画を描いています。同志社大学漫画研究会というサークルに所属しており、それは会誌という形の漫画同人誌を年に数回作る部活で、そのために漫画を描いたりしています。そんなことをしているので、アシスタントマシンの性能にたいへん感激してしまうのです。

アシスタントマシンは、「ペン入れ」、「バック」、「消ゴム」、「着色」、「仕上げ」といったボタンがついた機械として描写されています。

ボタンに書かれている作業を一秒でやってくれる……。

それは、漫画制作を行っている、とても嬉しいことに感じます。

ホント手間ですから！！

あ、バックって背景のことですね。ペン入れと別ってことは背景の下書きかな。着色はベタとトーンとカケアミか、カラー原稿のことだと。仕上げは、線がはみだしたとことかの修正……と、ベタとトーンとカケアミもこっちでするのかも。

漫画家はもちろん、趣味で漫画を描いて同人誌を作っている人は、とても共感できることだと思います。

アシスタントマシンだけでもすばらしいのに、「かべかけスタジオ」は他にも様々な便利な機能をもっています。

このような道具は、やはり藤子・F・不二雄さんが漫画制作にほしいものを描きつらねたのではないのでしょうか……。

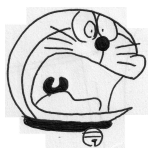
漫画を描くのは楽しいですが、時間がかかるものです。それなりの苦労があったりします。

漫画を読むとき、作者の手間があつてこそ、その作品があるということを意識すると、漫画に対してまた別の楽しみ方ができるかもしれません。

別に、読者は作者の手間や苦労を想像しなくていいんですけどね！

あくまでも、それも一つの楽しみ方かもしれないということだけお伝えしておきたいと思いました。

最後にもう一度。漫画を描くのは楽しいです！



## 大リーガーセットで優勝だ

教育学部 2 回生 O.Y

2015 年 10 月 3 日。横浜スタジアムにて行われた、今シーズン最終戦である巨人戦に敗れた横浜 DeNA ベイスターズはペナントレース最下位が決定した。絶望した私（横浜ファン）はこの場を借りて、『ジャイアンズをぶっとばせ』で登場する「大リーガーセット」で横浜は優勝できるかを検証することにした。「大リーガーセット」には、「エースキャップ」、「ガッチリグローブ」、「黄金バット」の三点が含まれているので、この一つ一つについて検証していきたい。

※実は作中で大リーガーセットという言葉は使われていないのだが、てんコミ 6 巻収録のドラえもん百科にてこの三点の道具が大リーガーセットとして紹介されているらしいので、便宜上この名称を使っている。

### ・エースキャップ

エースキャップは、どんなにいい加減にボールを投げても必ずストライクになるという投手用の野球帽である。長年投手に課題を抱える横浜にとって投手の強化は必須。まさに横浜のニーズに合った道具と言えるはずなのだが、どうもそうとは言えそうにない。

というのも、この道具の利点があるまま欠点になっているからだ。必ずストライクになるということは、暴投、四死球の心配はなくなるものの、ボール球を混ぜた配球ができなくなってしまうことになる。常にストライクしか投げないことが打者にばれれば、抑えることは難しいだろう。狙ったところに必ず投げられるということならば非常に強力な道具となるのだが…。仮にエースキャップが野手でも有効なら、送球が必ずそれないという大きなメリットは得られそうではある。

さて、大リーガーセットにて登場するエースキャップはエンブレムが「A」であるが、てんとう虫コミックス 6 巻に収録されている『エースキャップ』という話ではエンブレムが「P」のエースキャップが登場する。こちらは「絶対狙ったところに当たる」という説明がなされ、大リーガーセットのエースキャップの上位互換であることが考えられる。実際『エースキャップ』の作中では、エースキャップを着用したのび太が寝そべりながらごみを捨てたり物を渡しており、ついには自分で自分を投げて北海道まで行ってしまふ。どうやらコントロールだけでなく球威も上昇するようだ。こちらのエースキャップなら大いに活躍が期待できるだろう。

## ・ガッチリグローブ

ガッチリグローブは、打球が飛んでくるとグローブがすばやく動き回って勝手にボールを捕ることができるという野手用のグローブである。守備にも大きな課題がある横浜にとっては欠かせない道具になりそうだ。

しかし、仮に守備についている9人全員にガッチリグローブを持たせると、相手打者の打球を9人全員が追いかけるということにならないだろうか。もしそうだとすると、ベースカバーに入れなかったり、野手同士の交錯の危険性が大いに増したりと従来以上に守備が崩壊してしまうだろう。自動的に打球に一番近い野手だけに効果が働くのならば問題ないが、そういった記述はないのでこの可能性には期待できないか。

## ・黄金バット

黄金バットは打者用のバットである。バットを振りさえすればボールに当たり、必ずヒット、ホームランが打てるというものである。これはすごい。元々ある程度力のある横浜打線がこれで大幅に強化される。さすがに原作で出てきた女子のように打っても塁に走らない、打った瞬間三塁に向かって走るといったことはないはずなので、往年のマシンガン打線のような連打が期待できる。

ただ、ここで大きな問題が。おそらくこの黄金バットは、黄金というからには金属でできていることが予想される。プロ野球において金属バットはもちろん使用不可。道具自体が使用できないとなるとこれはもうどうしようもない。

黄金バットの材質が金属か否かを決定づけるのはやはり打球音。しかし金属製でも木製でも、漫画内での打球音はたいてい「カキーン」であるので、見分けがつかない。そこでアニメ内での効果音を聞いて検証したところ、2008年版、1993年版共に打球音は金属音だった。これで黄金バットがプロ野球で使用できないことがほぼ確定してしまった。

さてここからは余談であるが、せっかくアニメ版を目にしたのでそれについても記述していく。1993年版はほぼ原作通り。声優陣や作画に懐かしさを感じる。一方2008年版はかなりの改変がなされていた。具体的には、試合のきっかけが場所取りでの男女間のいざこざであること、ドラえもんがのび太チームの捕手を務めていること、のび太がエースキャップの性能を活用した魔球を投げて序盤は抑えること、のび太の投球がすべてストライクであることをスネ夫が見破りのび太攻略に大きく貢献すること、ジャイアンが男気をみせること、のび太が最終的に女子たちと和解して、オチが平和であること、などである。個人的にはとても面白い内容だった。

以上のことを踏まえると、大リーガーセットでは横浜は強化できそうにないということが分かった。ただ、草野球では黄金バットも使用できそうなので大活躍間違いなしだろう。私としては切実に欲しい。

そもそも横浜が10年連続でBクラスだから、今季前半戦首位から最下位になったから、9回裏に被安打0でサヨナラされたから、今シーズン規定投球回をクリアした先発がいなかったからといって、安易に道具に頼るような思考をしてはいけない。最後まで選手を信じ、チームの勝利を願うのが真のファンである。最後に「宇宙ターザン」でののび太の名言を借りて、この投稿を締めくくらせていただきたい。



## 忙しい人のための

理学部 2 回生 S.T

みなさん忙しくないですか？時間に追われていませんか？時はゴウゴウと流れるわけですから、時間がない、と嘆く方も多くいることでしょう。そんなときにおすめの、時間を操作するひみつ道具を紹介します。この文章を読む暇もないほど忙しい人は、以下の「 」内の道具名だけでも目を通してみてください。

まずは有名なところから紹介しましょう。「時門」です。これは時間をせき止めて時の流れを遅くすることのできる道具です。徹夜してもテスト範囲の勉強が終わらないという方も、これがあれば大丈夫。時をせき止めればいくらでも勉強時間を確保でき、しっかり寝てからテストに臨むことができるのです。普段 0 点の小学生が 65 点をとっており、効果は保証できます。ところでこの道具の特徴は、時の流れの遅れが世界中に影響してしまうことです。自分が利益を享受している一方で、例えば勤務時間の長くなる人や怪獣をたおし続けることになる人が出てきます。ですので、ご使用の際には周りの方への謝罪の気持ちと感謝の気持ちを忘れないようにしてください。

たとえ赤の他人でも周りに迷惑をかけるのが嫌、という心優しい方は「三倍時計ペタンコ」を使ってみてください。これは使用者が周りの 3 倍の速さで行動できるというもの。つまり、自分だけ時間の流れを 3 倍遅く感じるのです。周りの人もあなたの仕事の速さに驚くことでしょう。ただ、この道具はデメリットが多いです。一つは時の流れる早さを微調整しにくいこと、またおそらくこの道具は使い捨てであること。かといって普段から貼りつづけると単位時間当たりの食費が増えてしまいますし、勤務時間も 3 倍になります。

個人的に使う場合、上記の理由から三倍時計ペタンコは恒常的に忙しいときでなく、突然忙しくなった時の緊急避難としての使用がよさそうです。持ち運びに便利であることもこの使い方にはぴったりです。ですから基本的には周りを考えずに時門をお使いください。ただし、自分が使っていることが他の人に気づかれないように注意しなければなりません。よくも時間を遅くしたなど批難されてしまい、脅迫の道具にされかねません。

では、地球全体としてみた場合はどうでしょうか。時門はその特徴から、地球（おそらく太陽系全体）に対して、人間を含めた生物（およびその活動に付随して起こ

る現象一般)が感じる時間を遅くさせる道具ということになります。感覚としては、今日はなんだか時間の進むのが遅いな、と感じることの延長としてとらえられます。つまり地球は通常通り時を刻んでいるのです。これは当然で、太陽が天球上を一周する時間が24時間でなければ、時門で時の流れを遅くしても時計が修正されて終わりだからです。ここで一つ問題が生じます。地球は太陽から単位時間に得られるエネルギー以上のエネルギーは使えないのです。現在化石燃料という過去のエネルギーの貯蔵物を使ってエネルギー収支を合わせているのであって、収入より支出が多い状況です。この状況で時門を使うというのは、さらに単位時間当たりの収入を減らし支出を増やすということにほかなりません。明らかに破滅まっしぐらです。ですから同じエネルギー収入でより多くの(物理的意味での)仕事ができる技術を開発せねば、時門はまもなく使用禁止になることでしょう。みなさんその前にたくさん使用しておきましょう。

上のような観点で言っても、タンマウォッチやウルトラストップウォッチは反則的に便利です。これらの道具は単純明快で、時間を止める道具です。ただし、空気や光のような特定のものの時間は止まっていないのです。もしそれらも止める道具なら、光も止まってしまい物が見えません。また大気中の分子の振動も止まっているのですから使用者は凍え死んでしまいます。呼吸ができるかも怪しいものです。(大気を止めずに突然地球の自転を止めれば、慣性の法則によりすごい風が世界中を襲うことになりませんが、そこは考えないことにしましょう。)また一方で、そもそも光が届いていることから太陽は動いています。従って時門のようなエネルギーの過剰な流出が起きないのです。おそらく唯一のデメリットは道具が故障した際に生活ができなくなることです。他の道具であれば周りの人も動いているので多少の不便さに目をつむれば一般生活はおくれますが、この道具の場合もはや誰とも口がきけません。これが非常に大きな欠点なので、便利であるにもかかわらず紹介するのが遅くなったのです。自力で道具を直せない方の使用はおすすめできません。

話を戻して、次に紹介するのは、「タイムワープリール」と「むだ時間取り戻しポンプ」です。前者は時間をすっ飛ばす道具、後者はむだに過ごした時間の分だけ周りの世界を止めておける道具です。使用例としては以下のようなものが挙げられます。通勤通学時間をタイムワープリールですっ飛ばして、その時間を好きに使う。また、学校の休み時間をまとまった時間として後で使うこともできます。こちらも時間を止めていますが、故障してもおそらく風船を割れば時間は再び動いてくれるでしょうからご安心を(ただし私は責任を負いません)。デメリットは本当に忙しす



ぎる方には無駄な時間などないことでしょうか。睡眠や食事の時間が無駄な時間と認識されればよいのですが、必用最低限のものは無駄な時間とは考えられないでしょう。本末転倒な感じもしますが、そこまで忙しくない方がご使用ください。

ここで特殊な道具として「狂時機（マッドウォッチ）」を挙げておきましょう。これの特徴は二つで、一つは時の流れを早くもできることです。もう一つは効果の及ぶ範囲を任意の空間に限定でき、使用者（と任意の人物）だけがその影響を受けずに行動できます。つまり通常の使用法では自分には何の影響もなく、時の進みが遅くなるのは自分以外の人です。さらには効果の及んでいる空間の外に出ない限り、流れが遅いことも感じられません。忙しい人がどうやって使うんだと思う方もいるでしょうが、簡単です。友達にでも使ってもらえばいいのです。三倍時計ペタンコよりも使い勝手が良いのはおわかりでしょう。また、こんな使い方もあります。仕事の遅い部下の時間を早くしてみてください。仕事の効率が上がります。ただしこのように使う時は、極端に早くしすぎてばれることがないようにしてください。ばれてしまうとブラック企業に認定されますから。

研究者の方には「年月圧縮ガン」がおすすめできるかもしれません。光線を浴びせることで、普通では時間のかかる現象を短時間で起こすことができる道具です。時間のかかる有機化学反応、生物反応にも使ってみてください。1日中実験装置を回しておく必要もなく、すぐに結果が出て次の実験に移れます。ただし、どこまで細かい調整ができるかわからないので、使用の際には本人の責任でお願いします。また、現在確定的な証拠のない化学進化や隕石内の鉱物の生成過程を実際に目にすることもできるでしょう。プレートの運動を利用して日本からボートでハワイに行った人もいるくらいです。タイムふろしきよりも素早く時間を進められるという利点もあります。この道具の課題は年月圧縮ガンが研究者の間で認められるかどうかということです。年月圧縮ガンの原理をきちんと説明しなくては、奇術師扱いを受けるやもしれません。

以上、いくつかおすすめさせていただきました。魅力はおわかりいただけましたか？まだお持ちでない方は至急お求めください。また今回は紹介しませんでした、「クイック」のような直接時間を操作しない道具もあります。（紹介しなかった理由は時間を操作する道具のほうが個人的に好きだからという単純なものです。）

みなさんの使いたい状況、好みに合わせてお使いください。

## 昼寝とひみつ道具

総合人間学部 3 回生 N.R

※以下の文章は、筆者の個人的な睡眠観に基づくことをあらかじめことわっておく。

「あったかいふとんで、ぐっすりねる！ こんな楽しいことがあるか」

という、名言をご存じだろうか。ひみつ道具によって夜を眠れなくなったのび太が放った叫びである。筆者も含め寝ることをこよなく愛するものにとって、胸に沁みわたる金言だ。

しかし、私はここで一つもの申したい。

「のび太！ 君は本当に睡眠を愛しているのか！」と。

——思えば、のび太はあまりふとんで寝ていない。いや、もちろん夜はふとんで寝ることが多いのだが。それでも、のび太の昼寝ですぐ思い浮かぶイメージというと、畳の上に座布団まくらを置いて寝そべる姿だろう（右図）。しかし、これは最高の睡眠環境・状態と言えるのだろうか？

睡眠を愛するものは、いかに眠るかということに妥協をしない。睡眠マエストロは、たとえ昼寝であつてもふとんをしき、電気を消す。そうしてはじめて安らかに眠れるのではあるまいか？



↑0.93 秒で眠りにつくのび太

宿題をしていたら朝まで机で寝てたなんてのは、ただのいねむり野郎の戯れ言だ。

さて、まだ導入なのに話が長くなったが、私が言いたいのはこういうことだ。

「ひみつ道具を駆使して最高の昼寝を楽しみたい！」

本当です。

まず、寝るためには相応の環境を整えなければならない。たたみに座布団まくらなんて論外だ。項目ごとに考えていこう。

### ・光

おもに昼寝の際、光は大変な眠りの妨げとなる。言ってることが矛盾するようだが、やはり人間は夜寝るようにできているのだ。しかし、妥協はできない。「夜ランプ」、「暗くなる電球」、「消光電球」などで光を取り除こう。

### ・音

まわりがうるさくて眠れないというのは誰しも経験があるだろう。「吸音機」はそのための道具だ。耳の違和感が気にならなければ「耳バン」をつけるという手段もある。

### ・寝具

あいにくちょうどいい道具が見つからなかったため、まくらとふとんは市販のもので構わないだろう。なお、「グッスリ枕」という一見よさげな道具もあるが、これはあまりふさわしくない<sup>1</sup>。

不安だったら、「夜間ふとんの中からおしっこできるホース」は用意しておいても損はないだろう。

### ・あたたかさ

豊かな睡眠には適切なぬくもりが欠かせない。夏には夏のよさがあるが、基本的に寒い冬の方がふとんは気持ちいい。「オールシーズンバッド」で四季を変えて楽しむといいだろう。

夏なら「サンタイン」を一粒飲んで液体になり、平べったくなって昼寝しよう<sup>2</sup>。

以上、基本的な環境を整えていったが、このほかに「立体映写機」を使って素晴らしい景色の中で昼寝したり、「テキオー灯」を浴びて海に入り、くらげみたいに昼寝したりするのも魅力的だ<sup>3</sup>。

---

<sup>1</sup> 「グッスリ枕」（てんコミ 22 巻「出木杉グッスリ作戦」に登場）を使えば、立っていても一瞬で寝てしまう——さて、ここに睡眠の快樂というものは存在しているのだろうか。筆者は、ふとんの中でゆめうつつとしているときこそが、寝ることの醍醐味だと確信している。そう考えたとき、この道具はあきらかに不適切なのである。

<sup>2</sup> てんとう虫コミックス（以下てんコミ）33 巻「サンタイン」におけるのび太の発言より。

<sup>3</sup> 大長編 4 巻『海底鬼岩城』においてのび太が提案した遊び。

さあ、寝る環境が整ったところで、次は寝る直前の準備に移ろう。正直ここまでする必要があるのか筆者自身も怪しくなってきた。

### ・眠気

寝るためには眠気を感じていなければ話にならない。筆者などはふとんに入れば自動的に眠たくなる体質だが、可哀想なことにそうでない方もきつというはずだ。そのため、まずはほどよい眠気を手に入れたいが、そんな都合のよい道具はあるのか？

……あった。「ネムケスイトール」という道具が。これなら他人の眠気を吸い取って、自分に移すことができる。これでいつでも眠くなることができるし、さらに言えば、グッスリ眠った直後でもまた眠くなれるという神アイテムなのだ！！

他にも、疲れきったときに眠るのが至高だという方は「ケロンパス」で人から疲労を移してもらえばよい。ほろ酔い気分で眠りたい人は「ホンワカキャップ」で酔っぱらうことをおすすめする。

### ・夢

睡眠中の夢も重要な要素だ。いい夢を見たか悪い夢を見たかでは、目覚めの爽やかさに大きな差が生じる。「気ままに夢見る機」で自分の求める夢を見よう。その日にとってもイヤなことがあったなら「サカユメン」を使うのも一つの手だ。

### ・目覚め

安らかな眠りから目覚めるというのは非常に苦痛の伴うものであるが、現実には学校や仕事など、どうしても起きなければならない事情が存在する。確実に起きるため、「セルフアラーム」や「人間用タイムスイッチ」などの道具を仕掛けておこう。

準備は整った。暗闇と静けさの中、あたたかいふとんで幸せに眠りにつき、そして爽やかな目覚めを迎えるための準備が。

しかし、まだ安心はできない。睡眠中、そして睡眠後のことも考えなければ、究極の睡眠は得られまい（もう普通の方々には何を言っているのか分からなくなっているころだろう）。

## ・睡眠中の邪魔について

眠りを途中で阻害する存在は多々あるが、のび太の場合はほとんどが親によるものだという事は想像に難くない。そのため、「ルームガードセット」などで部屋への侵入を阻止することが必要とされる。

ほかの手段としては「石ころぼうし」を使うか、いっそのこと「独裁スイッチ」でさっくり全人類を消してしまおう。心配はない、半日もすれば帰ってくるから。

人為的要因のほかに、自然的要因も考慮しよう。台風が来そうなときは「台風の複眼」を装着しておけば、家が吹き飛んでも（自分は）大丈夫。また、地球の崩壊などで、昼寝している間に宇宙に放り出されてしまう危険性を考慮して、「宇宙カプセル」をあらかじめ服用しておけば安心だ。

## ・時間

時は金なりと言うように、寝ている間も時間は無駄にできない。「タンマウォッチ」、「ウルトラストップウォッチ」で時間を止めておく。もし「タンマウォッチ」が壊れて使えない<sup>4</sup>という人は、寝た後に「むだ時間とりもどしポンプ」で時間を取り戻せば問題ないだろう。

## ・心理的解放感

宿題や仕事など、片付けなければならない課題は誰でも持ち合わせていることだろう。それでも今は眠りたい……という欲求もまた、誰でも感じるものだ。そんなときは「小人箱」を用意しておこう。これさえあれば寝ている間に小人が宿題をしてくれる。自分は寝るだけでよいのだ。

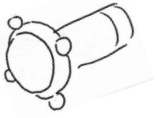
また、何か不安なことがあって眠れない場合は、「ワスレンボー」でイヤな記憶を消し去ってしまおう。

非常に長くなってしまったが、これでなんの気がねもなく、最高の環境で昼寝を遂行することができる。ひみつ道具がある限り、昼寝にはまだまだ無限の未来が存在する。そのことを分かっていたただけたらどうか。

これらの道具を駆使して、読者の方にも最高の昼寝というものを味わってもらいたい。昼寝に栄光あれ！

---

<sup>4</sup> てんコミ 24 巻「時間よ動け〜！！」では、のび太が実際に壊してしまっている。



## スモールライトの広告を拾いました。

文学部 4 回生 N.H

全てのシティボーイ & ガールにマジカルな道具の紹介です！

✂️ 日常にさよならして少し不思議な冒険を！

あなたの生活に足りないのは何でしょうか？ ただ季節がいくだけの家の中もこの道具を使えば 360° 全てが広大な平原や険しい渓谷へと早変わり！ わざわざアトランティスや虹の谷を探しに行く必要はありません。工夫ひとつであなたの帰る場所にこの星のどこかで見られるよりも変わった世界が創りだせます。憧れの映画のワンシーンの再現も思うがまま。描いた夢のゆくえはあなた次第です！ さあ、Go to the west！

また、どうして大人になるのかわからなくなることはありませんか？ そんな風に悩むのも人間だからです。疲れた時には家族にも見つからない場所にこっそりと隠れるのもよいでしょう。さらに、大好物をいやというほど食べる夢をかなえることもできます。ときめくだけでいつでも子どもになれるのは大人の特権です。自由な発想で心をゆらしながらお楽しみください。

【使用例】・布団の上を歩くだけでもそこはまるで広大な天上世界のように。  
・ホットミルクを飲んだ後は少しの量でできる牛乳風呂もおすすめです。

✂️ 他にも…

ピクニックに！ 荷物を小さくしてポケットの中に入れてしまえば手ぶら同然です。自然の観察に！ バードウォッチングなどで動物を驚かせません。

引越しやお部屋の模様替えに！ 小さくすればラクなことをきっと思い出してください。

✂️ 使用者の声

- ・わたしが不思議なのはどうしてもっと早く買わなかったのかということです。今度生まれ変わったら最初に買います！
- ・僕の下宿はぬくもりのある表情なのですが少し窮屈なので困っていたときにこの道具を知りました。部屋の中がすっきりして助かりました。他にも何かいい使い方がきつとあると思うので大切にしたいと思います。
- ・友人の誕生パーティーで余興に使いました。また会える日までに新しい使い方を考えます。だからみんなでもた集まって遊びます！ いつもいつまでも使い続けます！

上記の使用例はほんのイチ例です。探し出しましょう、たった一つの自分だけの使い方を！

※超特急に無賃乗車するなどの犯罪行為には使用しないでください。

※安全性には十分にご注意ください。また、危険が伴うと判断される場所での使用はおやめください。

※牛乳風呂に入浴される際は温度と周囲の状況にお気を付けください。

※道具が効く時間は永遠ではありません。ご了承ください。

※とっ散らかった文章をあたたかい目で見守ってくださりありがとうございました。この文章はフィクションです。

# タイムマシンいろいろ

他大学経営学科 1 回生 N.R

一つのを追求してゆく中で、一番のネックとなるのは「時」だと言える。特に何年もの歴史があるものを追求してゆくと、決して遡れない「時」に直面する。『「時」はゴウゴウと流れる』のだと、いつかドラえもんが教えてくれた。

「タイムマシン」で過去に遡ったとて、今を生きている自分が、過去の環境を体験するわけだ。『モジャ公』のような行き当たりばったりの人生旅行の面白さには負けてしまう。

「タマシイム・マシン」を使ったところで、今の自分の精神が、過去の自分に宿るだけ。あのころの景色は見えるけれど、あのころの記憶は上書きされてしまうのではないか。美しい記憶をそのままにしておいた方がいいこともあるってことは、『笑ゥせえるすまん』で肝を冷やし、覚えたこと。

「自動販売タイムマシン」で過去の商品をその当時の価格でお得に取り寄せたところで、今の自分がその商品を扱うわけだから、意外にチャチかったりして。今感じる『新宝島』のファーストインパクトは、自分に『まんが道』をもたらすかと言えばきっと違うはず。

冷めた目で見ている、じゃなく「足るを知る」じゃありませんが、そんな目線になった今も、ぼくの中には昔と変わらず、藤子漫画のキャラクターたちがいます。オバQはどんぶり飯を幸せそうに喰らい、怪物くんはお供とモメ、黒べえはトンチンカンな動物と遊ぶ。キャラクターたちも決して変わらず、ずっとここにいる。

今のあなたに『ドラえもん』はどのような風うつるのでしょう。『パーマン』は？『フータくん』は？『エスパー魔美』は？

なんだか藤子漫画は過去と今をつなぐタイムマシンだと思うんです。すこし・ふしぎな親近感、今だってそうで、ページを開けば追体験出来る。藤子漫画はいつもそこにいるのだから。

そんなことを考えながらぐうたらしていたら、原稿の締め切りが過ぎていました。やっぱりタイムマシン、欲しいや（笑）。

# 一人になりたい、でも独りはいやだ

佛教大学 社会福祉学部 4 回生 M.T

このタイトルからどの道具か想像できた人はいますかね。透明マント？隠れマント？モーテン星？独裁スイッチ？

そうです、石ころぼうしです。

## ・ただ被るだけで

ドラえもののひみつ道具で姿を消す・見えなくする道具はたくさんありますよね。その中でもオススメする道具は石ころぼうしです。(オススメというか欲しい道具) てんコミや大長編でも活躍の石ころぼうし。この帽子をかぶると、道ばたの石ころみたいに誰も気にしてくれなくなり、目には見えるが気にされなくなる道具です。石ころぼうしを被っても周囲の人には五感で感じ取る事ができますが、それを脳がスルーした結果、道端の石ころの様に気にしなくなってしまう…これ、よく考えると凄いですよね。ただ薄い帽子を被るだけで周囲の認知能力に働きかけるんですから。脳って不思議ですよね。いや、22世紀の道具が凄いのか。僕はマジックで手に握った石がいつの間にかポケットに！の様な、視線誘導を利用した物だと思っています。

## ・消えたいわけではない

あなたは嫌なことがあってむしゃくしゃして、一人になりたいと思ったことはありませんか？僕は何度もあります(笑)「一人になりたい、でも外にはどこに行っても人がいる。人目に触れたくない、でも家にこもるのは嫌だ。」わがままですみません。嫌なことがあるとこんな気持ちが溢れてしまうんですよね。結局マンガ読んで気分転換していますが。

僕の一人になりたいという思いを要約すると「存在を消したい」のではなく「存在はしているけれど、一人きりの世界が欲しい」です。他人を一掃したいわけじゃない、ただ少しの間一人になりたい…だから他人を消して「独り」になる独裁スイッチはいりません。効果が1時間と決まっているモーテン星もそんなに欲しいとは思いません。透明マントは布が覆っている部分だけ、上位互換の隠れマントは完璧に姿を消しますが、僕は姿を消したいわけじゃない。「そこにいるけど、いない」某マンガのセリフを借りますと



## 「私は世界でひとりきり」

そんな時間がほんのちょっと、気持ちが落ち着くまで欲しいのです。

### ・子どもの時と大人の時と

小学生の時、初めて石ころぼうしの話を読んだ時は「誰にも気づかれないなんて嫌だなあ」と思っていました。それが十数年、大学生になると真逆の考えです。大人になると「世間の目」からは逃げられず、ずっとずっと付いてきます。もちろん悪いことばかりではないけれど、世間の目から逃げたい時だってあります。そんな時、石ころぼうしを被れば社会から解放されます。

つかの間の自由が欲しい、そんな人に石ころぼうしをオススメします。

(…書いててかくれん棒もあることに気づきました。あ、でもあれは棒が見えてるから存在はバレますね)

